

議 題	協議事項の内容について
2	①諮問事項
	・東日本大震災支援活動の記録を保存
	・地区におけるIT化促進に向けた施策
	・キャビネットHP活用について(情報の利用状況と問題点の検証)内容を刷新する方針。
	・eMMRーサバナの実効的検証(サバナ教室の周知徹底)
	・クラブ及び地区委員会の取材・情報収集
	・準地区、複合地区、他地区との情報の共有化促進
	・ライオン指導者と話し合い、年間計画を策定・調整する
	・PR情報委員会との連携、情報の収集と広報活動を行なう
	・仮)ダメ! ゼツタイ 薬物乱用防止キャンペーン開催への準備協力(10月16日)
7	PR情報委員会との合同委員会の協議
	梶原委員長挨拶)両委員会連携し、取材も補完していければ良いと思う。
	近藤委員長挨拶)連携してHPへの情報提供を実施していきたい。
	・両委員会メンバーの紹介がなされた。
	・PR)本年、地区ニュースの発行は5回とする予定。
	・IT)地区ニュースはPDF版をアップして、デジタルデータとして保存したい。過去2年あり。
	・PR)HPのサマリーや見出しを地区ニュースの出版物としたい。
	・IT)IT委員会の予算、昨年120万円(メンテナンスも含め)。今年はメンテがない。
	・PR)委員会に予算がなくて、委員会が多くあることに疑問を感じている。
	・IT)330-Aの記事を英語にやすすることで世界に発信することができる。
	本年、サマリーやヘッドライン的に記事を英語翻訳していきたい。
	国際理事が選出されている今、発信する時期です。対外的にのPRしていきましょう。
	近藤委員長)MJF全員\$1000. 献金表彰の67%は日本。
	日本の自然災害など災害支援サポートチームのLCIF資金の申請方法や
	LCIFの申請方法を330-AのHPに公開し、皆で情報の共有化して
	誰でもが、献金でき、申請も簡素にできるようにしていきたい。
	・PR)英訳は知り合いの牧師さんに依頼する予定。
	以上